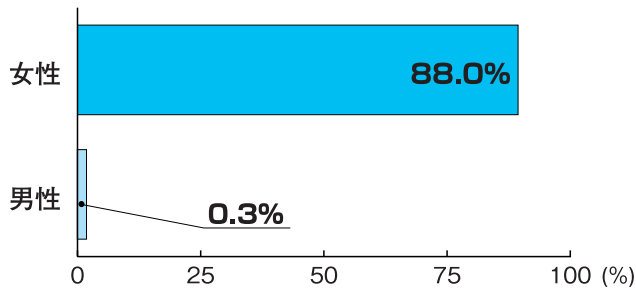


1 県内企業における育児・介護休業制度の利用状況

(平成16年度「仕事と家庭の両立支援調査」より)

(1) 育児休業制度

① 育児休業を利用した割合



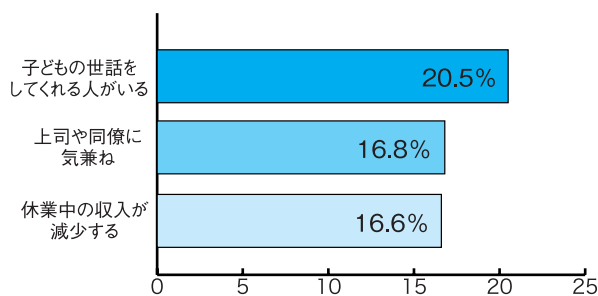
平成15年度中に出産した者の数(男性は配偶者)のうち、育児休業を取得した者の割合

| | 女性 | 男性 |
|------------------|-------|-------|
| 平成21年度末の目標割合 (%) | 90.0% | 10.0% |

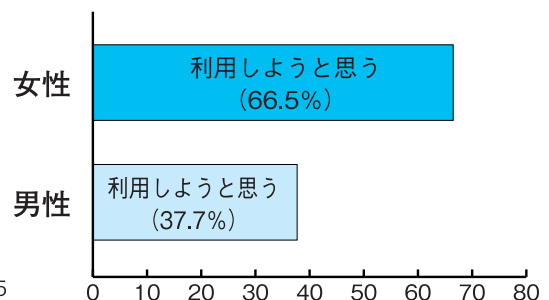
(平成16年度「香川県次世代育成支援行動計画」より)

② 育児休業制度を利用しない理由

(男性のみ：上位回答)



③ 今後、育児休業制度を利用しようと思うか

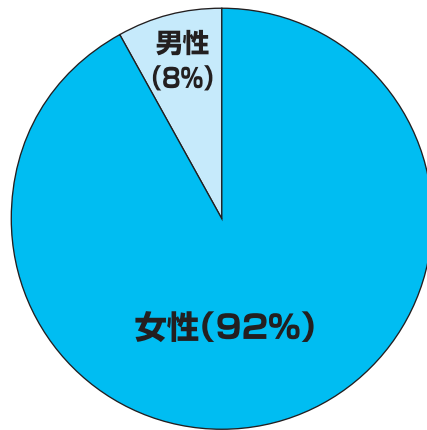


求められる方向

- 男性の育児休業の取得割合は、低調であり、男性も育児に積極的に参画するといった意識改革が、事業主や労働者(男性自身)に求められる。また、育児休業制度を今後利用しようと思う男性の割合は3割強となっており、そのことから上司や同僚に気兼ねせず制度を利用出来る環境づくりなどが求められている。

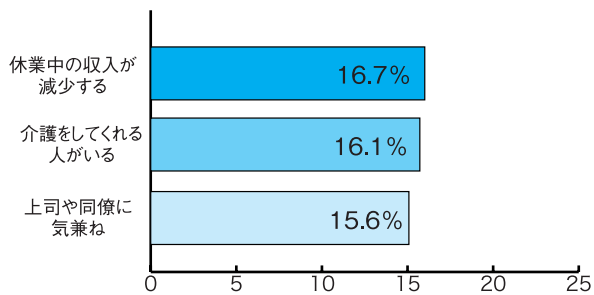
(2) 介護休業制度

① 介護休業を利用した者の割合 (平成15年度中)

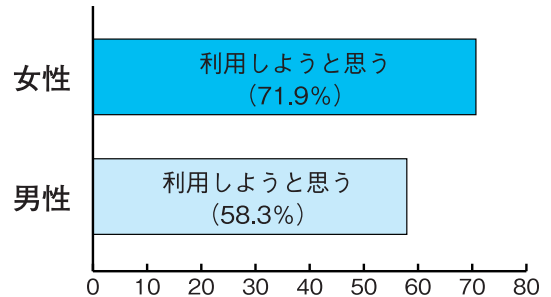


② 介護休業制度を利用しない理由

(男性のみ：上位回答)



③ 今後、介護休業制度を利用しようと思うか



求められる方向

- 男性の介護休業の取得状況は、育児休業と同様、女性に比べて低調である。ただ、今後、制度を利用しようと考えているかとの質問では、育児休業より高い割合で利用しようと考えているので、事業主は労働者が取得しやすい環境づくりなどに取り組んでいくことが求められる。